

# ゴルフ会員権業界を取り巻く環境（2021年9月）

～提携コース有り！楽しみが倍増するゴルフ会員権銘柄～

## ゴルフのベストシーズン到来！

東京オリンピック、パラリンピックも終了し、秋の訪れを感じる季節となりました。いよいよスポーツの秋、ゴルフのベストシーズン到来です。

昨年より、コロナ禍の影響で「密」になりにくいという事から、ゴルフに注目が集まりました。そのためゴルフ場への来場者が増え、これまで以上に都心ゴルフ場の予約が取り難くなり、ゴルフ会員権のご購入のお問い合わせも、例年に比べて増加しました。その際、「他コースも利用できるゴルフ会員権はありませんか？」というご質問が多くなりました。

「他コースも利用できる」というと、一般的に太平洋 C のような「共通会員権」が頭に浮かばれるかもしれませんが、共通会員権の中に AI ゴルフ総研（以下 AIG）が、自信を持ってお勧め出来る銘柄は、残念ながら、存在しません。

太平洋 C は国内 18 コースが利用可能です。しかし現在、市場流通が停止のため換金性が無いこと、且つ新規募集の価格が、プレー権（入会金のみ）であるにもかかわらず高額であること。そして、大手予約サイト経由での土日祝ビジター予約が可能であるコースが大半を占めていることが、推奨しない理由です。

その場合、AIG では「他コースも利用したい」という要望に答えるため、「**提携コース**」が有るゴルフ会員権をご提案しています。

そこで、今回のレポートは、他コースも利用可能なゴルフ会員権にスポットを当ててお届け致します。テーマは、「**提携コース有り！楽しみが倍増するゴルフ会員権銘柄**」です。

## 【 I . 提携コースがあるゴルフ会員権の具体的なメリットとは？ 】

提携コースが有るゴルフ会員権とは、A ゴルフ場にメンバーとして入会すれば、提携している B ゴルフ場も、優待料金にて利用可能な会員権です。

特に、予約条件が厳格なメンバーシップコースとの提携であれば、メリットは大きいと云えるでしょう。そして提携コースが多ければ多いほど、利用価値がアップします。

しかし、提携コースの利用時には、制限も有ります。

特に利用曜日の制限です。名門コースになればなるほど、「平日」利用に限られるケースが多々見受けられます。

法人で所有するのであれば、接待での利用曜日は、土日祝日であるケースが多いので、注意が必要です。しかし、個人の方、特に平日のプレーが可能の方にとっては、利用曜日の制限はあまり問題ないでしょう。

料金は、メンバーフィーとビジターフィーの間となる優待料金に設定されているケースがほとんどです。しかし、料金に関しても、平日は割引料金となるが、土日祝は通常のビジター料金と同じに設定しているゴルフ場もあります。

## 【Ⅱ. 1都5県 優良銘柄内での提携コースの有無】

今回は、1都5県の市場流通銘柄において、提携コースの有無の調査を報告致します。

そして、会員権の銘柄を絞り込むため、AI会員権格付を用いて、格付B評価以上の銘柄と限定致しました。

格付B評価以上に限定したのは、資産安全度を考慮し、AIGがゴルフ会員権の所有を推奨する目安を、B評価以上の銘柄としているためです。

※AI会員権格付とは・客観的要因(経営母体、抵当権の有無、予約サイトから土日祝のビジター予約等)10項目より、ゴルフ会員権の資産としての安全度を評価したものです。

### 【1都5県 格付B評価以上で提携コースがある34銘柄】

ゴルフ場名	都道府県	提携コース数
姉ヶ崎CC	千葉県	13
日光CC	栃木県	12
茨城GC	茨城県	9
龍ヶ崎CC	茨城県	8
飯能GC	埼玉県	7
千葉CC	千葉県	7
立野クラシックGC	千葉県	7
府中CC	東京都	6
箱根CC	神奈川県	6
大洗GC	茨城県	6
我孫子GC	千葉県	5
相模原GC	神奈川県	5
武蔵CC	埼玉県	4
戸塚CC	神奈川県	4
大利根CC	茨城県	4
狭山G・C	埼玉県	3
鷹之台CC	千葉県	3

ゴルフ場名	都道府県	提携コース数
青梅GC	東京都	2
高麗川CC	埼玉県	2
森林公園GC	埼玉県	2
日高CC	埼玉県	2
鎌ヶ谷CC	千葉県	2
葉山国際CC	神奈川県	2
横浜CC	神奈川県	2
取手国際GC	茨城県	2
西那須野CC	栃木県	2
ホウライCC	栃木県	2
熊谷GC	埼玉県	1
GC成田ハイツリー	千葉県	1
袖ヶ浦CC	千葉県	1
平塚富士見CC	神奈川県	1
穴戸ヒルズCC	茨城県	1
筑波CC	茨城県	1
小山GC	栃木県	1

※ 2021年9月時点での提携コース及び相互利用可能なコースとなっております。

34 銘柄中、27 銘柄（79%）が 2 コース以上と提携しており、1 つの会員権で 3 つのゴルフ場が利用出来ます。

提携先が最も多い**姉ヶ崎 CC** は、なんと 1 都 5 県以外の 13 か所のゴルフ場でのプレーが可能です。

続いて、銘柄毎に利用可能なコースを一覧に致します。

### 【 34 銘柄 利用可能なゴルフ場 】

ゴルフ場名	都道府県	提携 コース数	利用可能コース名			
姉ヶ崎CC	千葉県	13	恵庭CC (北海道)	登別CC (北海道)	岐阜北CC (岐阜県)	太閤山CC (富山県)
			広島東映CC (広島県)	セブンミリオンCC (福岡県)	筑紫野CC (福岡県)	玄海CC (福岡県)
			宇部72CC (山口県)	宮崎レイクサイドGC (宮崎県)	宮崎CC (宮崎県)	パサージュ琴海GC (長崎県)
			カヌチャGコース (沖縄県)			
日光CC	栃木県	12	小山GC (栃木県)	那須GC (栃木県)	龍ヶ崎CC (茨城県)	大洗GC (茨城県)
			箱根CC (神奈川県)	湘南CC (神奈川県)	平塚富士見CC (神奈川県)	湯河原CC (神奈川県)
			千葉CC (千葉県)	飯能GC (埼玉県)	鳴尾GC (兵庫県)	広島CC (広島県)
茨城GC	茨城県	9	府中CC (東京都)	南山CC (愛知県)	大阪GC (大阪府)	奈良国際GC (奈良県)
			小野GC (兵庫県)	広島CC (広島県)	下関GC (山口県)	古賀GC (福岡県)
			門司GC (福岡県)			
龍ヶ崎CC	茨城県	8	札幌GC (北海道)	草津CC (群馬県)	日光CC (栃木県)	大洗GC (茨城県)
			大利根CC (茨城県)	愛知CC (愛知県)	ABCGC (兵庫県)	西宮CC (兵庫県)
飯能GC	埼玉県	7	小樽CC (北海道)	日光CC (栃木県)	狭山G・C (埼玉県)	河口湖CC (山梨県)
			片山津GC (石川県)	呉羽CC (富山県)	草津CC (群馬県)	
千葉CC	千葉県	7	札幌GC (北海道)	大浅間GC (長野県)	日光CC (栃木県)	相模原GC (神奈川県)
			戸塚CC (神奈川県)	武蔵CC (埼玉県)	府中CC (東京都)	
立野クラシックGC	千葉県	7	恵庭CC (北海道)	登別CC (北海道)	東児が丘マリルヒルズGC (岡山県)	パサージュ琴海GC (長崎県)
			宮崎レイクサイドGC (宮崎県)	宮崎CC (宮崎県)	カヌチャGコース (沖縄県)	
府中CC	東京都	6	札幌国際CC (北海道)	茨城GC (茨城県)	戸塚CC (神奈川県)	相模原GC (神奈川県)
			千葉CC (千葉県)	武蔵CC (埼玉県)		
箱根CC	神奈川県	6	小樽CC (北海道)	日光CC (栃木県)	那須GC (栃木県)	湘南CC (神奈川県)
			鳴尾GC (兵庫県)	西宮CC (兵庫県)		
大洗GC	茨城県	6	日光CC (栃木県)	那須GC (栃木県)	大利根CC (茨城県)	龍ヶ崎CC (茨城県)
			湘南CC (神奈川県)	西宮CC (兵庫県)		
我孫子GC	千葉県	5	小樽CC (北海道)	那須GC (栃木県)	鳴尾GC (兵庫県)	神戸GC (兵庫県)
			古賀GC (福岡県)			
相模原GC	神奈川県	5	戸塚CC (神奈川県)	千葉CC (千葉県)	武蔵CC (埼玉県)	府中CC (東京都)
			宝塚GC (兵庫県)			

ゴルフ場名	都道府県	提携 コース数	利用可能コース名			
武蔵CC	埼玉県	4	千葉CC (千葉県)	相模原GC (神奈川県)	戸塚CC (神奈川県)	府中CC (東京都)
戸塚CC	神奈川県	4	相模原GC (神奈川県)	千葉CC (千葉県)	武蔵CC (埼玉県)	府中CC (東京都)
大利根CC	茨城県	4	湘南CC (神奈川県)	那須GC (栃木県)	龍ヶ崎CC (茨城県)	大洗CC (茨城県)
狭山G・C	埼玉県	3	小樽CC (北海道)	飯能GC (埼玉県)	片山津GC (石川県)	
鷹之台CC	千葉県	3	小野GC (兵庫県)	田辺CC (京都府)	古賀GC (福岡県)	
青梅GC	東京都	2	長野CC (長野県)	諏訪湖CC (長野県)		
高麗川CC	埼玉県	2	伊香保CC (群馬県)	児玉CC (埼玉県)		
森林公園GC	埼玉県	2	北海道ブルックスCC (北海道)	御前GC (北海道)		
日高CC	埼玉県	2	六国国際GC (兵庫県)	立科GC (長野県)		
鎌ヶ谷CC	千葉県	2	ホウライCC (栃木県)	西那須野CC (栃木県)		
葉山国際CC	神奈川県	2	片山津GC (石川県)	六甲国際GC (兵庫県)		
横浜CC	神奈川県	2	片山津CC (石川県)	六甲国際CC (兵庫県)		
取手国際GC	茨城県	2	札幌国際CC (北海道)	芥屋CC (福岡県)		
西那須野CC	栃木県	2	フレンドシップCC (茨城県)	鎌ヶ谷CC (千葉県)		
ホウライCC	栃木県	2	フレンドシップCC (茨城県)	鎌ヶ谷CC (千葉県)		
熊谷GC	埼玉県	1	伊香保CC (群馬県)			
GC成田ハイツリー	千葉県	1	北海道ブルックスCC (北海道)			
袖ヶ浦CC	千葉県	1	大浅間GC (長野県)			
平塚富士見CC	神奈川県	1	日光CC (栃木県)			
宍戸ヒルズCC	茨城県	1	恵庭CC (北海道)			
筑波CC	茨城県	1	神戸GC (兵庫県)			
小山GC	栃木県	1	日光CC (栃木県)			

※利用可能グレー文字は、1都5県以外のゴルフ場

日本の広範囲にわたり提携先が多い銘柄、また1部のエリアのゴルフ場と提携している等、提携先は多岐にわたっています。

上記34銘柄の提携先ゴルフ場所在地で、特に数が多い都道府県は、ゴルフ場数が多いTOP1.2エリアである北海道と兵庫県です。

続いて、提携先の資産としての安全度を確認するため、AI会員権格付を一覧に致します。

【 34 銘柄及び提携先 AI 会員権格付 総合評価 一覧】

ゴルフ場名	格付	利用可能コース名							
		コース名	格付	コース名	格付	コース名	格付	コース名	格付
姉ヶ崎CC (千葉県)	B	恵庭CC (北海道)	B	登別CC (北海道)	D	岐阜北CC (岐阜県)	D	太閤山CC (富山県)	C
		広島東映CC (広島県)	B	セブンミリオンCC (福岡県)	B	筑紫野CC (福岡県)	A	玄海CC (福岡県)	B
		宇部72CC (山口県)	B	宮崎レイクサイドGC (宮崎県)	C	宮崎CC (宮崎県)	A	パサージュ琴海GC (長崎県)	S
		カヌチャGコース (沖縄県)	B						
日光CC (栃木県)	A	小山GC (栃木県)	B	那須GC (栃木県)	S	龍ヶ崎CC (茨城県)	A	大洗GC (茨城県)	A
		箱根CC (神奈川県)	B	湘南CC (神奈川県)	S	平塚富士見CC (神奈川県)	A	湯河原CC (神奈川県)	A
		千葉CC (千葉県)	A	飯能GC (埼玉県)	B	鳴尾GC (兵庫県)	B	広島CC (広島県)	A
茨城GC (茨城県)	A	府中CC (東京都)	A	南山CC (愛知県)	B	大阪GC (大阪府)	A	奈良国際GC (奈良県)	A
		小野GC (兵庫県)	A	広島CC (広島県)	A	下関GC (山口県)	A	古賀GC (福岡県)	A
		門司GC (福岡県)	B						
龍ヶ崎CC (茨城県)	A	札幌GC (北海道)	A	草津CC (群馬県)	D	日光CC (栃木県)	A	大洗GC (茨城県)	A
		大利根CC (茨城県)	A	愛知CC (愛知県)	A	ABCGC (兵庫県)	A	西宮CC (兵庫県)	A
飯能GC (埼玉県)	B	小樽CC (北海道)	A	日光CC (栃木県)	A	狭山G・C (埼玉県)	A	河口湖CC (山梨県)	A
		片山津GC (石川県)	A	呉羽CC (富山県)	B	草津CC (群馬県)			
千葉CC (千葉県)	A	札幌GC (北海道)	A	大浅間GC (長野県)	A	日光CC (栃木県)	A	相模原GC (神奈川県)	A
		戸塚CC (神奈川県)	S	武蔵CC (埼玉県)	A	府中CC (東京都)	A		
立野クラシックGC (千葉県)	B	恵庭CC (北海道)	B	登別CC (北海道)	D	東児が丘マリンヒルズGC (岡山県)	A	パサージュ琴海GC (長崎県)	S
		宮崎レイクサイドGC (宮崎県)	C	宮崎CC (宮崎県)	A	カヌチャGコース (沖縄県)	B		
府中CC (東京都)	A	札幌国際CC (北海道)	B	茨城GC (茨城県)	A	戸塚CC (神奈川県)	S	相模原GC (神奈川県)	A
		千葉CC (千葉県)	A	武蔵CC (埼玉県)	A				
箱根CC (神奈川県)	B	小樽CC (北海道)	A	日光CC (栃木県)	A	那須GC (栃木県)	S	湘南CC (神奈川県)	S
		鳴尾GC (兵庫県)	B	西宮CC (兵庫県)	A				
大洗GC (茨城県)	A	日光CC (栃木県)	A	那須GC (栃木県)	S	大利根CC (茨城県)	A	龍ヶ崎CC (茨城県)	A
		湘南CC (神奈川県)	S	西宮CC (兵庫県)	A				
我孫子GC (千葉県)	A	小樽CC (北海道)	A	那須GC (栃木県)	S	鳴尾GC (兵庫県)	B	神戸GC (兵庫県)	B
		古賀GC (福岡県)	A						
相模原GC (神奈川県)	A	戸塚CC (神奈川県)	S	千葉CC (千葉県)	A	武蔵CC (埼玉県)	A	府中CC (東京都)	A
		宝塚GC (兵庫県)	A						
武蔵CC (埼玉県)	A	千葉CC (千葉県)	A	相模原GC (神奈川県)	A	戸塚CC (神奈川県)	S	府中CC (東京都)	A
戸塚CC (神奈川県)	S	相模原GC (神奈川県)	A	千葉CC (千葉県)	A	武蔵CC (埼玉県)	A	府中CC (東京都)	A

ゴルフ場名	格付	利用可能コース名							
		コース名	格付	コース名	格付	コース名	格付	コース名	格付
大利根CC (茨城県)	A	湘南CC (神奈川県)	S	那須GC (栃木県)	S	龍ヶ崎CC (茨城県)	A	大洗CC (茨城県)	A
狭山G・C (埼玉県)	A	小樽CC (北海道)	A	飯能GC (埼玉県)	A	片山津GC (石川県)	A		
鷹之台CC (千葉県)	A	小野GC (兵庫県)	A	田辺CC (京都府)	A	古賀GC (福岡県)	A		
青梅GC (東京都)	B	長野CC (長野県)	A	諏訪湖CC (長野県)	B				
高麗川CC (埼玉県)	A	伊香保CC (群馬県)	C	児玉CC (埼玉県)	D				
森林公園GC (埼玉県)	B	北海道ブルックスCC (北海道)	D	御前水GC (北海道)	B				
日高CC (埼玉県)	A	六国国際GC (兵庫県)	B	立科GC (長野県)	B				
鎌ヶ谷CC (千葉県)	B	ホウライCC (栃木県)	B	西那須野CC (栃木県)	B				
葉山国際CC (神奈川県)	B	片山津GC (石川県)	A	六甲国際GC (兵庫県)	B				
横浜CC (神奈川県)	B	片山津CC (石川県)	A	六甲国際GC (兵庫県)	B				
取手国際GC (茨城県)	B	札幌国際CC (北海道)	B	芥屋CC (福岡県)	A				
西那須野CC (栃木県)	B	フレンドシップCC (茨城県)	C	鎌ヶ谷CC (千葉県)	B				
ホウライCC (栃木県)	B	フレンドシップCC (茨城県)	C	鎌ヶ谷CC (千葉県)	B				
熊谷GC (埼玉県)	B	伊香保CC (群馬県)	C						
GC成田ハイツリー (千葉県)	B	北海道ブルックスCC (北海道)	D						
袖ヶ浦CC (千葉県)	A	大浅間GC (長野県)	A						
平塚富士見CC (神奈川県)	A	日光CC (栃木県)	A						
尖戸ヒルズCC (茨城県)	B	恵庭CC (北海道)	B						
筑波CC (茨城県)	A	神戸GC (兵庫県)	B						
小山GC (栃木県)	B	日光CC (栃木県)	A						

※ 赤文字 格付 C 以下銘柄

提携先で、AI 会員権格付の評価が C 以下の銘柄は **10 銘柄**でした。

格付 B 評価以上のゴルフ場との提携が多い銘柄の方が、利用価値が高い銘柄と云えます。  
また、提携コース先が、主コースと同等クラスの提携であるかどうかの、目安になります。

関東在住の法人・個人であれば、1都5県内の利用可能コースが多い方が、使い勝手も向上します。  
1都5県内の提携先ゴルフ場一覧は、下記の通りです。

**【 34 銘柄中 1 都 5 県のコースが利用可能な 20 銘柄 】**

ゴルフ場名	都道府県	提携数	利用可能先				
日光CC	栃木県	10	箱根CC	湘南CC	平塚富士見CC	湯河原CC	千葉CC
			飯能GC	龍ヶ崎CC	大洗GC	小山GC	那須GC
府中CC	東京都	5	茨城GC	戸塚CC	相模原GC	千葉CC	武蔵CC
千葉CC	千葉県	5	日光CC	府中CC	戸塚CC	相模原GC	武蔵CC
大洗GC	茨城県	5	日光CC	龍ヶ崎CC	大利根CC	湘南CC	那須GC
武蔵CC	埼玉県	4	千葉CC	府中CC	戸塚CC	相模原GC	
相模原GC	神奈川県	4	府中CC	戸塚CC	相模原GC	千葉CC	
戸塚CC	神奈川県	4	府中CC	相模原GC	千葉CC	武蔵CC	
大利根CC	茨城県	4	湘南CC	龍ヶ崎CC	大洗GC	那須GC	
箱根CC	神奈川県	3	湘南CC	日光CC	那須GC		
龍ヶ崎CC	茨城県	3	大洗GC	大利根CC	日光CC		
飯能GC	埼玉県	2	狭山G・C	日光CC			
鎌ヶ谷CC	千葉県	2	ホウライCC	西那須野CC			
西那須野CC	栃木県	2	鎌ヶ谷CC	フレンドシップCC			
ホウライCC	栃木県	2	鎌ヶ谷CC	フレンドシップCC			
我孫子GC	千葉県	1	那須GC				
高麗川CC	埼玉県	1	児玉CC				
狭山G・C	埼玉県	1	飯能GC				
平塚富士見CC	神奈川県	1	日光CC				
茨城GC	茨城県	1	府中CC				
小山GC	栃木県	1	日光CC				

34 銘柄中、20 銘柄が 1 都 5 県内のゴルフ場と提携していました。

中でも**日光CC**が、10 コースと、最も多くのゴルフ場と提携しています。

提携コースをまとめると、一つの傾向が判明しました。

**コース設計者**が、同じゴルフ場との提携です。

日光CCの設計者は、井上誠一です。日光CCとの提携先は、同設計者のゴルフ場である、箱根CC・湘南CC・龍ヶ崎CC・大洗GC・那須GCです。日光CCの提携先10コース中、半分を占めていました。

茨城県内でも、大洗GC・龍ヶ崎CC・大利根CCの茨城県内の3コースが提携しています。

こちらも、共通しているのは、全て設計者が井上誠一という点です。

続いて、1都5県で、注目すべき銘柄を抽出します。

#### <日光 CC>

**平塚富士見 CC** との提携（1月～3月の平日利用が可能）は、他のゴルフ場では見受けられません。また、日光 CC は、東京オリンピックの会場となった霞ヶ関 CC 同様、一般社団法人制のゴルフ場ですが、市場で売買出来る銘柄の一つです。

#### <関東 5 倶楽部>

**府中 CC、戸塚 CC、相模原 GC、武蔵 CC、千葉 CC** は、平日に限り相互利用が可能な銘柄です。いずれも予約及び入会審査が厳格なコースの為、各コースのメンバーにとって、非常に喜ばれる点でしょう。中でも、府中 CC は**茨城 GC** と提携、千葉 CC は**日光 CC** と提携しており、更に価値が高まっています。

※ 関東 5 倶楽部…関東圏内で、シニア親善クラブ競技が目的で発足しました。

府中 CC、戸塚 CC、相模原 GC、武蔵 CC、千葉 CC が相互利用可能です。

関東 7 倶楽部（小金井 CC、相模 CC、保土ヶ谷 CC、霞ヶ関 CC、東京 GC 我孫子 GC、鷹之台 CC）に対抗して、設立されたと云われます。

### 【Ⅲ. 会員権が市場流通していないゴルフ場との提携】

また提携先の中には、会員権が、市場流通していないゴルフ場と提携しているケースもあります。今回の提携先では、**湘南 CC** と**那須 GC** の 2 銘柄は市場流通していません。

湘南 CC は、入会基準に勤務先（三菱系列）が定められている為、特定の会社に所属していないと、入会が困難なゴルフ場です。

那須 GC は、日光 CC 同様、一般社団法人制のゴルフ場です。しかし日光 CC とは異なり、市場での売買が出来ないので、資産性はありません。法人が購入を躊躇される銘柄です。

しかし、提携先であれば、コースの利用は可能となります。

上記 2 ゴルフ場と提携しているのは、**箱根 CC、大井根 CC、大洗 GC**、そして**日光 CC** です。

**我孫子 GC** は、那須 GC とのみ提携しています。

湘南 CC、那須 GC の会員権が欲しい！という方は、提携コースとして利用されることを推奨致します。



## 【IV. AIG が推奨する ゴルフの楽しみが倍増する銘柄】

最後に、会員権の法人内での管理面とコースの利用面から、AIG が法人・個人別に推奨 TOP3 銘柄を選定しました。

### 【法人推奨銘柄】

#### 1. 千葉CC

関東 5 倶楽部の一つです。他の 4 倶楽部（前ページ参照）と比較した際、名義書換条件及び法人内記名者変更手続きが簡易です。平日に限られますが、戸塚CC等のゴルフ場が利用できる点も、大きいポイントです。

#### 2. 茨城GC

近隣では、府中CC、また中部地方の南山CC、関西地方の小野GC、中国地方の広島CC、九州地方の古賀GCと、広範囲にわたり提携しております。

#### 3. 大利根CC

同県の龍ヶ崎CC、大洗GC、そして湘南CC、また避暑地の那須GCも利用できます。関東の広範囲にわたり利用可能ゴルフ場があるため、お連れするお客様によって、利用コースを選ぶ事が可能です。

### 【個人推奨銘柄】

#### 1. 戸塚CC

千葉CC同様、関東 5 倶楽部（前ページ参照）の一つです。利便性の良さ、個人での一人予約が取り易い銘柄です。今年、入会預託金の減額を行い、更に人気が高まりました。また令和 4 年 4 月より、西コースにも乗用カートが導入されます。

#### 2. 府中CC

入会条件緩和とコロナ禍で、人気が高まり、会員権価格が急上昇した銘柄です。将来の電車での来場も視野に入れると、長く利用できるゴルフ場と云えるでしょう。

#### 3. ホウライ・西那須野CC

今年度、西那須野CCで男子トーナメントが開かれた事により、人気が高まりました。Youtube 動画内でも、練習動画が多くUPされており、プロゴルファーからも絶賛されています。千葉の鎌ヶ谷CCと提携しており、平日のみ利用が可能です。フレンドシップCCは、全日利用が可能です。

## 【後記】

現在の経済活動は、コロナウイルスとの共存という新しい日常を前提に、変化する事が求められています。

ゴルフ場も、提携先の経営ビジョンと共鳴し合えるならば、提携という形は、今後、より広がっていくと考えます。お互いのコースでの交流、また、提携コースの相互利用による会員の満足度向上など、メンバーにとってもプラスになることでしょう。

**事業経営で一番大切なことは、全ての関係先とともに栄えていく共存共栄の精神である**

～松下幸之助～

しかし、なりふり構わず、どこでも利用出来る提携先を模索するのではなく、ゴルフ会員権の持つ大原則を厳守している先との提携であるかどうかを、基準として欲しいところです。

具体的には、ゴルフ場の優先的予約権と、メンバーフィーとビジターフィーの圧倒的な料金差の2点を、メンバーに対して厳格に守っていることです。

ネット予約で、大々的に、土日祝のビジター予約を受け入れ、また、価格もメンバーフィーとビジターフィーが大差ないゴルフ場との提携は、むしろ、自社コースの格を下げってしまう提携と云えます。

**「原理原則」に基づくということは、人間社会の道徳、倫理といわれるものを基準として、**

**人間として正しいものを、正しいままに貫いていこうということです**

～稲盛和夫～

お互いに、正しいメンバーシップコースの姿である事、この原理原則を貫いているゴルフ場同士が、共存共栄のため、メンバーのために、提携コースとして相互利用を出来ることは、今後のゴルフ場の新たな形になるかもしれません。

(AIゴルフ総研 五十嵐雅弘)